



当センターの理念

リハビリテーション医療の技術を通じ、身体障害者（主に肢体障害者）のQOL（生活の質の向上）に奉仕する。

吉備高原医療
リハビリテーションセンター広報誌

2017年（第114号）

リハビリ治療のやりがいとスポーツ

院長 徳弘 昭博

昨年のリオ・パラリンピックでは岡山県のアスリートが活躍しました。車いす陸上競技の佐藤友祈選手の銀メダルや、メダルには届きませんでしたが松永仁志選手や木山由加選手の活躍は記憶に新しいところです。佐藤選手は職業リハセンター入所中によく練習されていました。松永選手と木山選手は毎年の岡山吉備高原車いすふれあいロードレース大会の常連です。こうした身近な選手の活躍はうれしいことでした。この方々は脊髄麻痺という障害に加えて合併症を管理し、そのうえでの国際レベルのアスリートとして活躍されています。強い意志・精神力と日々のアスリートとしての努力が推察されます。



脊髄性の完全麻痺ではリハビリ治療の目的は車いすでのADL自立ですが、生活者として社会参加していくには、これだけでは足りません。褥瘡や尿路感染などの合併症予防の自己管理など医療に関するだけでなく、生活場所の確保や復学・職業生活へのアプローチ、社会的資源の活用、さらに日常生活ができることの上に成り立つ余暇活動やスポーツも含まれます。

最近ではスポーツは障害者にとっても心理的側面だけでなく、代謝や免疫に及ぼす良好な効果があることが研究で示されていて、障害者こそスポーツをしなければならない、とされています。リハ期間からスポーツに目を向けてもらうことも、包括的リハの役割です。

もちろん、障害は各個人によって異なり、ADL自立に至る方ばかりではありません。上位頸髄障害では要介助の生活となりますが、本人はもちろんご家族・関係者にも療養者ではなく生活者としての意識を持って社会復帰して頂くことが重要です。ITによってSNSで居室から社会とつながることができ、在宅就労も可能です。

頸髄損傷完全麻痺でいえば車いすで社会的に自立できるかどうかの境界は第6頸髄節機能残存のC6BIIレベルです。このレベルの方でリハがうまく進めば車いすでの自立はもちろん車いすを自力で積み降ろしして自動車運転可能、排尿排便自立し社会的自立にまで至る可能性があります。車いすツインバスケットボールのようなスポーツも可能です。

リハビリ治療の結果ADL自立・自動車運転可能・職業復帰確定で退院に至ればリハスタッフは強くやりがいを感じます。治療にかかわった医師・看護師・理学療法士・作業療法士・MSWのスタッフはみなうれしいのです。さらにリハを終えて社会復帰した障害を持つ方々が、車いすロードレースや車いすツインバスケットボールの選手として吉備高原に帰ってくるのを見ると自分たちのリハ医療が成功したと確信でき、リハにかかわった専門職としてのやりがいを実感します。



外来担当表（平成29年4月1日現在）

受付時間 午前8時15分～午前11時30分まで

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	内科 1診	山中	大森	小池 (第2・第4)	宮地 (循環器)	山中
	内科 2診			福見	山中	高須賀
	内科 3診					南 (呼吸器)
	神経内科	藤原				
	整形外科1診	茂山	徳弘	茂山	茂山	濱田
	整形外科2診	濱田	池田吉 (岡山大学)		濱田	村岡 (岡山大学)
	リハ科	岩井	池田	古澤	池田	池田
	泌尿器科	国立医師				岡大医師
	皮膚科 (完全予約制) 受付時間8:15～11:00		国立医師			
	菌科	合田	合田	合田	合田	合田
	書類外来		武智			
午後	内科					
	神経内科	藤原				
	泌尿器科					岡大医師
	菌科	合田	合田	合田	合田	合田

全科予約制（初診以外）となっております。初診は予約できません。

都合により診療日が変更となる場合があります。

外来診療に関するお問い合わせは、電話 **0866-56-7141** をお願いします。

CT検査、超音波検査、骨粗しょう症の検査などをご希望の方は電話 **0866-56-7141**

(内線：129)もしくは、外来診察時にご相談ください。

★ **内科診療について**

◎小池先生の診療日は、第2、第4週の水曜日となります。

★ **内視鏡検査について**

◎毎週月曜日に胃・大腸の検査を始めます。但し、5週目については休診といたします。

吉備高原医療リハビリテーションセンター 広報委員会発行

〒716-1241 岡山県加賀郡吉備中央町吉川 7511

TEL：0866-56-7141 FAX：0866-56-7772 発行担当者 原田（内線126）

ホームページアドレス：<http://www.kibirihah.johas.go.jp/> E-mail：syomu@kibirihah.johas.go.jp

「高原の虹」のバックナンバーやその他お知らせについては、ホームページをご覧ください。

トップ→地域医療連携室→広報誌「高原の虹」